

2024年4月14日 (日)

石川県バスケットボール協会U12部会
令和6(2024)年度
総会 (チーム代表者会議)

【本日の内容】

- コーチライセンスについて
- リフレッシュ研修
- インテグリティ講習会
- キッズサポーター養成講習会

【本日の内容】

- **コーチライセンスについて**
- リフレッシュ研修
- インテグリティ講習会
- キッズサポーター養成講習会

● コーチライセンスについて



なぜ？

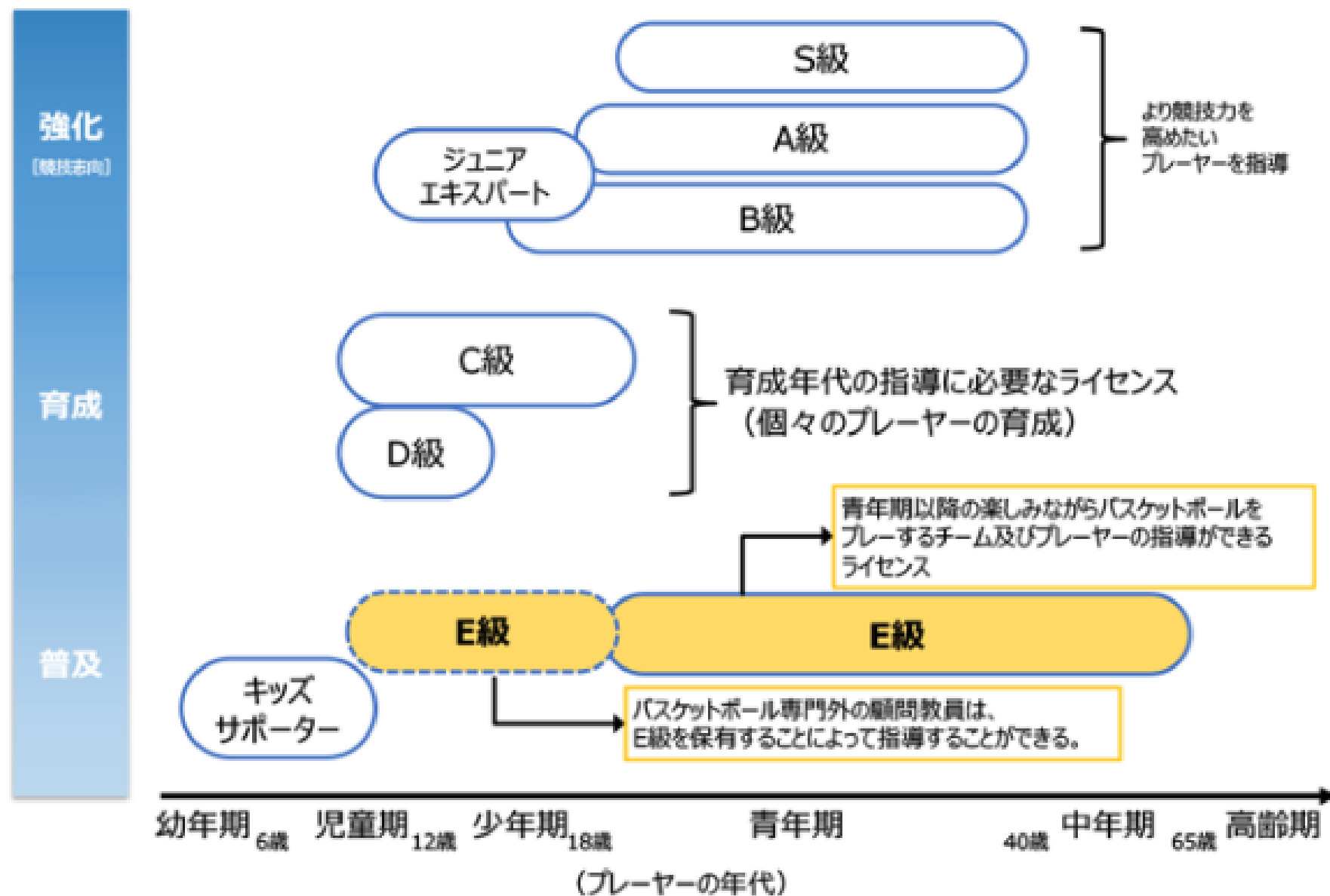
● コーチライセンスについて

・ コーチライセンス完全義務化

→ 大会への出場資格のひとつ

・ 育成年代の指導に必要なライセンス

→ C級D級は 個々のプレイヤー育成



●コーチライセンスについて

《E級以上が必要な大会》

- ・北信越ミニバスケットボール大会（3月）
- ・U12部会リーグ（4月～12月）
- ・北陸電力ふれあいカップ（5月）
- ・石川県U12バスケットボール夏季大会（7月）
- ・石川県U10ひまわり交歓大会（8月）
- ・U12全能登ミニバスケットボール大会（10月）
- ・U12加賀地区ミニバスケットボール大会（10月）
- ・石川県U12バスケットボール秋季大会（11月）
- ・地区の都市大会

●コーチライセンスについて

≪**D級**以上が必要な大会≫

- ・全国ミニバスケットボール交歓大会（3月）
 - ・石川県U12バスケットボール選抜大会（1月）
- ※上記につながる大会

●コーチライセンスについて
石川県としては

JBA公認**D級**コーチライセンス以上の取得を推奨します!!



U12指導者養成委員会

●コーチライセンスについて

試合中に 腕章をつけて指揮する方は

コーチライセンスD級以上の保有者

が 望ましい。

●コーチライセンスについて

コーチライセンス取得方法



U12指導者養成委員会

指導者(コーチ)の登録について



コーチライセンス制度に基づき、所定のコーチ養成講習会を修了し、認定されたコーチは、コーチ登録を行っていただきます。

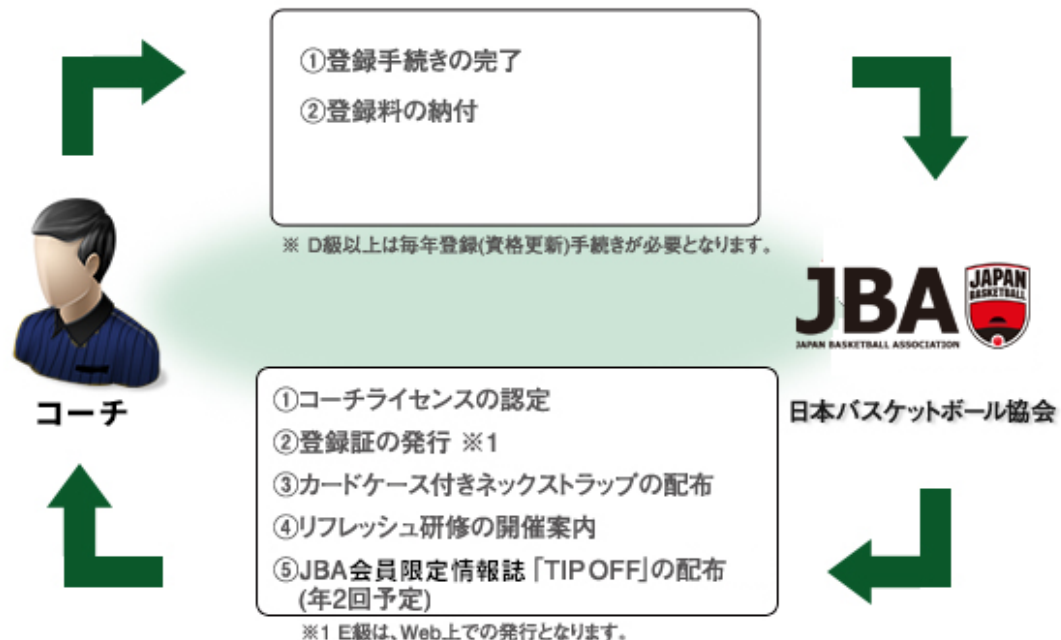
コーチ登録手続きはTeamJBA(会員登録管理システム)を利用して、所定の期間に個人で申請し、定められた登録料を納めることで完了します。

また、D級以上のコーチは毎年度更新登録が必要です。

※2017年度まではA級・B級・C級コーチはJBAと日本スポーツ協会の両方への手続き、登録料の納付が必要となっていました。2018年度以降登録・管理窓口の一本化を行い、JBAへの手続き、登録料の納付に一本化されます。

コーチ登録のしくみ

コーチ養成講習会修了者は登録制度に基づいて手続きを行うことでコーチライセンスが認定され、各種案内や情報を受けることができます。



	E級 コーチ	D級 コーチ	C級 コーチ	B級 コーチ	A級 コーチ	S級 コーチ	ジュニアエ キスパート	キッズサポ ーター
講習会 開催団体	JBA	都道府県 協会	都道府県 協会	JBA	JBA	JBA	JBA	JBA
開催頻度 (年)	随時	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回	1回以上	1回以上
受講条件 (※1)	15歳以上	E級保有者 18歳以上	D級保有者 18歳以上	C級保有者 22歳以上	B級保有者 22歳以上	A級保有者 22歳以上	B級保有者 22歳以上	15歳以上
講習時間	(eラーニン グ)	13.5時間 (2日程度)	20時間 (3日程度)	5日程度	8日程度	※3	8日程度	半日程度
受講料	2,200円	13,200円	16,500円	44,000円	55,000円	275,000円	88,000円	2,200円
受講有効期 間	30日間	2年	2年	1年	1年	※3	1年	1年
登録料/年 (※2)	1,000円	3,000円	4,000円	5,000円	6,000円	12,500円	S~B級登録 料 +5,000円	-
資格有効期 間	4年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	5年
更新に必要な ポイント	-	2ポイント	2ポイント	2ポイント	2ポイント	2ポイント	S~B級の必 要ポイント +別途研修 を受講	-
日本スポー ツ協会にお ける資格名	-	-	コーチ1	コーチ3	コーチ4	コーチ4	-	-

(※1) 年齢は受講年度の4/1現在。S~B級以上の受講条件の詳細は別途定める。

(※2) E級のみ4年分。

(※3) S級コーチの講習時間、受講有効期間は別途定める。

●コーチライセンスについて

2024年度

- ・D級ライセンス養成講習会

日程； 8月上旬 10月で調整中

- ・C級ライセンス養成講習会

日程； 12月中旬 調整中

●コーチライセンスについて

コーチライセンス更新方法

2024年度のJBA公認コーチライセンスの登録（更新・新規）手続きについてご案内いたします。
以下の内容をご確認の上、期間内に登録手続きを行っていただきますようお願いいたします。

JBAより

また、2023年度からは更新登録の前に毎年次研修の受講（動画視聴）が必須となっています。
受講（動画視聴）を済ませてから登録手続きを行ってください。

なお、期限までに登録手続き（登録料のお支払いを含む）が完了していない場合、コーチライセンスは失効扱いとなりますのでご注意ください。

※審判・審判インストラクター・TO・TOインストラクターライセンスをお持ちの方は並行して手続きを行っていただく請求書をまとめることができます。
請求書をまとめるとシステム手数料が1回分で済み、全てのライセンスが記載されたカードをお届けすることができますのでできるだけまとめて手続きを行ってください。（一部のライセンスについてはカード発行対象外となっておりますので予めご了承ください。）

■■■毎年次研修について■■■

【内容】

「安全対策」

バスケットボールの活動現場で起こり得る心停止、脳震盪、ケガの対応について

【動画URL】

<https://vimeo.com/920468297/66911ed779>

（約19分）

※URLの転送、SNS等への公開はお控えください。

【受講料】

無料

【受講（視聴）期限】

2024年度のコーチライセンス更新登録手続き時に、視聴確認チェックを行います。

更新登録手続きを行う前に視聴してください。

【その他】

- ・毎年次研修の受講によるリフレッシュポイントの付与はありません。
- ・コーチライセンスの更新制度変更の具体的な内容、導入スケジュール等は以下の資料にてご確認ください。
▼2023年度以降のコーチライセンス更新制度の改定について（2023年2月12日付）
http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_license_update_2023.pdf

■■■登録（更新）期間■■■

2024/3/18（月）10:00～2024/5/31（金）23:59

■■■登録手続き方法について■■■

TeamJBAにログインし、保有資格ページでコーチのタブを選択し、登録手続きを行ってください。
また、顔写真の更新、配送先情報の確認・更新もあわせて行ってください。



U12指導者養成委員会

【重要】2024年度コーチライセンスの登録(更新・新規)手続きについてのご案内

2024年3月18日

📄 ポスト | 📄 B! 0 | 📄 チェック | 👍 いいね! 0 | 📄 シェアする

2024年度(令和6年度)のJBA公認コーチライセンスの登録(更新・新規)手続きについてご案内いたします。
 下記の内容をご確認の上、2024年5月末までに登録手続きを行っていただきますようお願いいたします。
 なお、期限までに登録手続き(登録料のお支払いを含む)が完了していない場合、コーチライセンスは失効扱いとなりますのでご注意ください。

※審判・審判インストラクター・TO・TOインストラクターライセンスをお持ちの方は並行して手続きを行っていただく請求書をまとめることができます。

請求書をまとめるとシステム手数料が1回分で済み、全てのライセンスが記載されたカードをお届けすることができますので、できるだけまとめて手続きを行ってください。(一部のライセンスについてはカード発行対象外となっておりますので予めご了承ください。)

■2024年度コーチ登録(更新・新規)手続きについて

【登録手続きが必要なコーチライセンス】

- S級・A級・B級・C級・D級・S(F)級・A(F)級・B(F)級 ※全て
- E級 ※受講修了後、未登録の方(すでに登録済みの方は手続き不要です。)
- コーチデベロッパー
- シュニアエキスパート
- キッズサポートリーダー
- キッズサポーター ※受講修了後、未登録の方(すでに登録済みの方は手続き不要です。)

※ライセンスの昇格がある方も含みます。
 ※2023年度に新規取得講習会を受講・修了済で2023年度未登録の方も含みます。
 ※D級以上の場合、必要なリフレッシュポイントをお持ちでない場合は更新できません。
 ▶ リフレッシュポイントについての詳細はこちら

【登録(更新)期間】

2024年3月18日(月) 10:00 ~ 2024年5月31日(金) 23:59
 ※3月18日(月)~3月20日(水)まではコンビニ・ペイジー・PayPay払いのご利用いただけません。
 仮に3月18日(月)に登録手続きを行った場合でも、請求書発行ができるのは最速で3月21日(木)となります。

【登録手続き方法について】

TeamJBAにログインし、保有資格ページからライセンスの登録手続きを行ってください。
 また、顔写真の更新、配送先情報の確認・更新もあわせて行ってください。

- ▶ TeamJBAのログイン、登録手続きはこちら
- ▶ 顔写真の更新、配送先住所の確認・更新はこちら

※操作方法についてはマニュアルを参考にしてください。

- ▶ 更新登録の手続き方法について
- ▶ 新規登録の手続き方法について(ライセンスの登録を初めて行う場合)
- ▶ 顔写真の要件・変更方法について
- ▶ 配送先情報の確認・変更方法について

※システムの対応ブラウザは以下の通りです。

Internet Explorerについては動作保証対象外となりますので、下記の対応ブラウザをインストールしてご利用ください。

- (Internet Explorerを利用した場合、表示が崩れたり、一部機能が使えない場合があります。)
- [パソコン] Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox
- [スマートフォン(Android)] Google Chrome
- [スマートフォン(iPhone)] Safari

2024年度コーチライセンス毎年次研修「安全対策」

● コーチライセンスについて コーチライセンスカードの携行

大会参加チーム → 大会主催者

提出日： 年 月 日

大会主催者 殿

チーム名 _____

チーム責任者役職・氏名 _____ 印

大会中のコーチ資格保持者不在による報告書

大会名： _____

大会開催日： 年 月 日 _____

大会開催地： _____

対象試合： _____

チーム名： _____ (男子・女子)

チーム責任者氏名 _____

連絡先：(Eメール) _____

(TEL・FAX) _____

該当者ID： _____ 敬

報告者氏名： _____

不在理由： _____

不在証明書提出の有無： 有 ・ 無 _____

**速やかに報告書を
大会本部に提出すること。
(Word形式)**

→ 大会当日 不在の場合



U12指導者養成委員会

【本日の内容】

- コーチライセンスについて
- **リフレッシュ研修**
- インテグリティ講習会
- キッズサポーター養成講習会

JBAでは、指導者の皆様がライセンス取得後も学び続けていただくことをねらいとして、「リフレッシュ研修」制度を設けています。

リフレッシュ研修は、技術・戦術に関することだけではなく、最新の競技ルールに関すること、コーチングスキルに関すること、トレーニング方法に関すること、傷害予防に関することなど、様々なテーマで開催されます。皆様のスキルアップの機会や日頃の指導を振り返り、見つめ直す機会としてご活用ください。

D級以上のコーチはリフレッシュ研修の受講によるリフレッシュポイントの取得が必要となります。有効期間内にリフレッシュ研修を受けなかった場合は資格失効となりますので、定期的に関リフレッシュ研修を受講いただきますようお願いいたします。

リフレッシュ研修のポイントについて

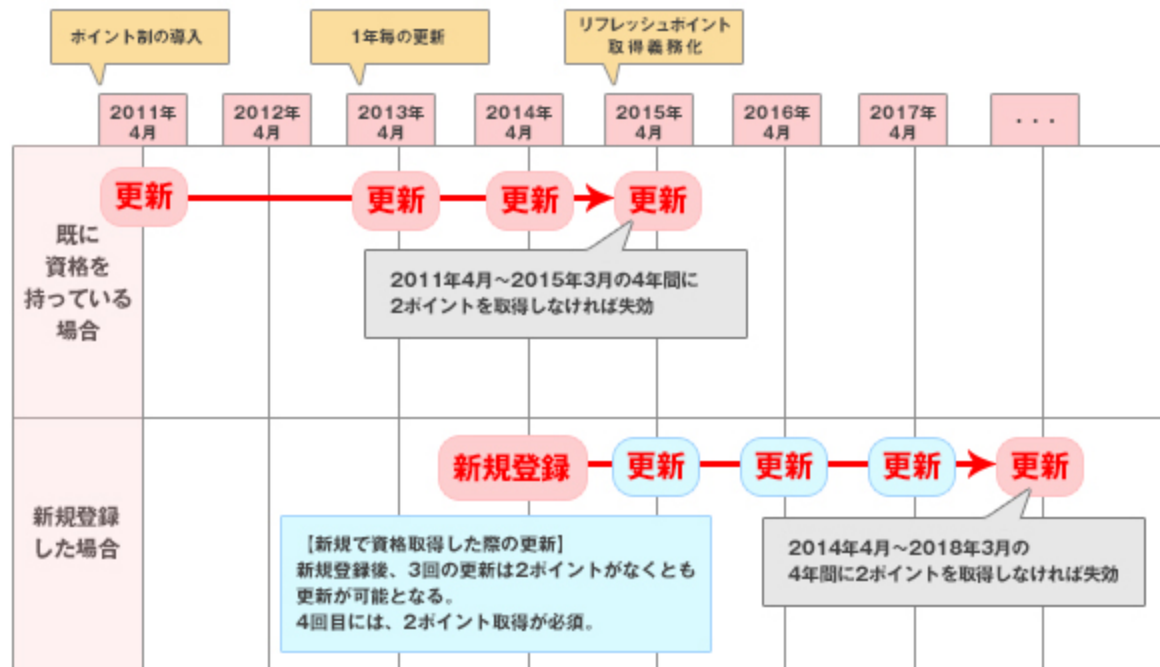
ポイントの有効期限は4年間とし、更新の際に必要なポイントは「2ポイント」とします。但し、コーチライセンス取得後3回目の更新まではポイントの獲得を免除します。

【更新の制度】

					更新	更新	...
リフレッシュポイント取得制度	1年	2年	3年	4年	更新		
	更新する年の過去4年間のうちに2ポイントを取得する						
	1年	2年	3年	4年	更新		
	更新する年の過去4年間のうちに2ポイントを取得する						
		1年	2年	3年	4年	更新	
更新する年の過去4年間のうちに2ポイントを取得する							

こついで

【具体例】



受講ポイントと指導ポイントについて

(1) 受講ポイント

リフレッシュ研修で付与されるポイント数は以下のとおりです。

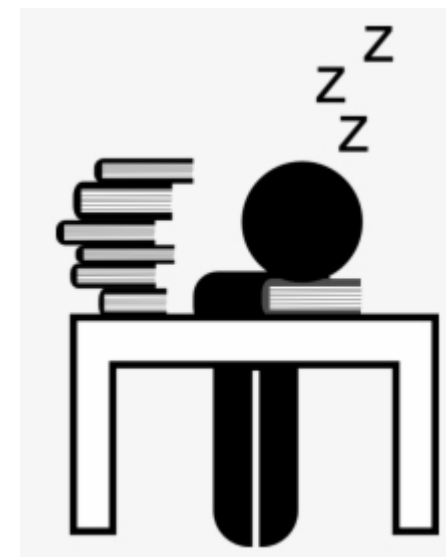
- ① 1.5時間の講習会：1ポイント
- ② 1日の研修で付与できるポイントは4ポイントを上限とする。

●リフレッシュ研修について

- ・リフレッシュ研修はJBAまたは都道府県協会にて開催されます。
- ・開催情報は各団体からの開催案内メールやTeamJBAの講習会一覧などよりご確認ください。
- ・取得できるポイント数は研修時間によって異なりますので、それぞれのリフレッシュ研修の開催要項にてご確認ください。
- ・資格有効期間内にリフレッシュ研修を受講しなかった場合は、資格失効となります。

●リフレッシュ研修について

学び続ける



●リフレッシュ研修について

物の見方、考え方を 豊かにする



●リフレッシュ研修について

今年度の

U12部会指導者講習会 U12北信越ブロックDC伝達会

12月上旬開催予定!!



U12指導者養成委員会

●リフレッシュ研修について

リフレッシュ研修 以外にも

学びの情報コンテンツは

いっぱいあります!!



U12指導者養成委員会

学びの情報コンテンツ

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、様々な活動が制限されているところではありますが、公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）では、ご自宅でも学ぶことができる内容をバスケットボールファミリーの皆様幅広く配信する取り組みを行ってまいります。

動画・資料については、過去にJBAが実施した全国コーチクリニック、カンファレンスの動画や、Basketball Libraryに保存されている動画の内容を紹介するものなどがあります。そのほかにも、新たなコンテンツを随時、追加・更新してまいります。

これらの動画・資料の情報展開をはじめ、様々な形でバスケットボールファミリーの学びを支援していきます。



コーチによる
講習動画・資料から学ぶ

研修会や講習会の映像を紹介



ユース向けコーチング
動画・資料から学ぶ

ユース世代の育成や指導に関する
情報を掲載



外部サイトコンテンツ
から学ぶ

FIBAの映像ライブラリーなど、コ
ーチングに役立つ情報を掲載



ルールについて学ぶ

競技規則（3X3含む）や、ルール
理解のためのサンプル映像を掲載



その他の
動画・資料から学ぶ

S級コーチのコーチングフィロソ
フィーなどを掲載

U12指導者養成委員会

【本日の内容】

- コーチライセンスについて
- リフレッシュ研修
- **インテグリティ講習会**
- キッズサポーター養成講習会



◆目的

ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」に基づき、指導者そしてJBAとしての方向性を「JBA バasketボールファミリー安心安全保護宣言」として明確にすることにより、子どもたちが楽しく、安心して、安全にBasketボールに打ち込めるよう、暴力や暴言、ハラスメントのない健全なBasketボール環境を実現する。

◆背景・経緯

スポーツには、それそのものを楽しむことによって子どもたちの健全な心身を発展させ豊かな人間性を涵養する力があること、また、フェアプレーやリスペクトの精神を推進していくことによって社会を守る力、よりよい社会をつくる力があることに大きな価値があるものの、現状では、スポーツ活動における暴力・暴言、ハラスメント行為は後を絶たず、子どもたちからスポーツの楽しさや心身の健やかな成長の機会を奪っていることが、各種調査等により明らかになっている。

そこで、下記7項目を「JBA/Basketボールファミリー安心安全保護宣言」として採択し、JBA としての方針を明確にするとともに、今後関係各所と連携して状況の改善に努める。

◆「JBA バasketボールファミリー安心安全保護宣言」7項目

1. 「クリーンBasket、クリーン・ザ・ゲーム」暴力暴言を根絶します。【暴力暴言根絶】
2. リスペクト・フェアプレーの精神を推進します。【リスペクト・フェアプレー精神】
3. 子どもの意見・発言を尊重し主体性を育みます。【子どもの主体性尊重】
4. コーチライセンス制度を充実・普及させ、良い指導者を養成・配置します。【指導者の資質向上】
5. 子どもの成長のために保護者と連携します。【保護者との連携】
6. 子どもの安心安全なBasketボール環境を整備します。【セーフガーディング】
7. 年齢・性別・障がい・人種等で差別のないBasketボールファミリーを目指します。【差別をなくす】

● インテグリティ

JBAが定義するインテグリティ

誠実さ 真摯さ 高潔さ

こちらは公益財団法人日本バスケットボール協会（以下「JBA」とする。）に設置する暴力行為等通報窓口（以下、「通報窓口」）の通報フォームです。

指導者等（暴力行為等通報窓口設置規程（以下、「設置規程」）第2条、対象者）が、バスケットボール活動時において暴力・暴言等の不適切な行為（同条、対象行為）を行った場合は、このフォームを用いてJBAに通報することができます。

なお、当制度は設置規程及びその他関連規程に基づき運営されます。

<注意事項>

1. このフォームを利用し通報できる方は、対象行為による被害者、被害者の家族又は代理人、並びにその関係者となります。
 2. 指導者等（暴力行為等通報窓口設置規程（以下、「設置規程」）第2条、対象者）によるバスケットボール活動時の暴力・暴言等の不適切な行為（同条、対象行為）以外の行為は対象外となります。
 3. JBAは、登録している者に対して、その登録に関する制限（例：倫理規程5条2項すべて）を科すことが中心となり、行為者の所属団体・協会内における人事処分（降格・異動、部活動担当者の配置等）や懲罰処分（減給等）等については、指示・命令するような権限は有しておりませんので予めご了承ください。
 4. 通報窓口が通報者の氏名等を行為者等に開示することはありませんが、調査の過程で、行為者等が通報者及び通報の事実を推認することがある可能性をあらかじめご了承ください。
 5. 被害者又はその親権者以外からの結果に関する開示請求は、正当な理由がある場合を除き、応じられません。
 6. 悪意による、不真面目な、あるいは不誠実な意図に基づいて、虚偽の報告を行なった場合には、民事又は刑事上の責任が発生する場合があります。
 7. 通報後、通報者と一定期間（概ね2週間）連絡が取れない場合は、対応を終了とする場合があります。
- ※このフォームは途中保存ができません。

上記内容について同意します **(必須)**

懲罰の公表

2023年度 ▼

2024年3月18日 【規律委員会】 2024年3月14日付け決定 公表

2024年3月18日 【規律委員会】 2024年1月18日付け決定 公表

2024年3月15日 【裁定委員会】 2024年3月13日付け決定 公表

2024年2月9日 【裁定委員会】 2024年2月7日付け決定 公表

2023年12月19日 【裁定委員会】 2023年12月15日付け決定 公表

2023年11月14日 【裁定委員会】 2023年11月9日付け決定 公表

2023年11月14日 【規律委員会】 2023年10月31日付け決定 公表

2023年9月15日 【裁定委員会】 2023年9月13日付け決定 公表

2023年7月18日 【裁定委員会】 2023年7月13日付け決定 公表

今年度は

● インテグリティ

県登録の全チーム 全保護者のみなさまが 受講できるように

年6回 各地区で開催予定

詳細決まり次第 案内します



U12指導者養成委員会

すべてのプレイヤー・指導者・保護者・観客に贈る ミニバスケットボール5つの心得

● インテグ!

みんなで **Good Minibas** をつくりましょう!

この心得は、子ども達が一番ミニバスケットボールを楽しむために、プレイヤー、指導者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるミニバスケットボールの環境づくりへのご協力をお願いします。



プレイヤーのための5つの心得

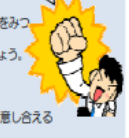
自分でチェックしよう!



- 1 いつも全力を尽くそう**
あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。
- 2 ルールや判定にしたがおう**
まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。
- 3 試合に関係する全ての人に感謝をしよう**
相手チーム、審判、TO、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。
- 4 よいマナーを心がけよう**
当たり前のことを自然に行えるようになろう。
例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのもその一つです。
- 5 学習活動も一生懸命やろう**
あなたはまだ小学生です。
学習もスポーツと同じくらい一生懸命やろう。

指導者のための5つの心得

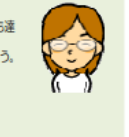
常に自己評価を忘れずに!



- 1 敗戦はあなたの責任です**
敗戦をプレイヤーや審判のせいにすることなく、冷静に課題をみつけよう。向上心を忘れず謙虚な気持ちで指導にあたりましょう。
- 2 体罰、言葉の暴力は厳禁です**
全指導者で、体罰・暴言を根絶しましょう。指導者同士で注意し合える関係づくりに努めましょう。
- 3 子どもの将来を考えた指導に心がけましょう**
小学生の時期は、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判断力や行動力、マナーを指導しましょう。
- 4 選手をたくさん褒めましょう**
プレイヤーは不安や緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目するのではなく、何かにトライしたことを褒めてあげましょう。
- 5 審判のレベルアップに貢献しましょう**
Good Minibasには審判の育成が不可欠です。指導者がルールをよく学習し、審判活動にも進んで取り組まましょう。

保護者のための5つの心得

子ども達のために頑張ろう!



- 1 よいマナーのお手本を示しましょう**
保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子ども達のマナーや礼儀に影響します。進んでよいお手本を示しましょう。
- 2 子どもたちを励ましてあげましょう**
お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらミニバスに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。
- 3 努力の大切さを教えてあげましょう**
努力を続けることが、将来的な子ども達の成長につながります。目の前の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。
- 4 批判は禁物、思いやりが大切です**
お子さんやその仲間達、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたげます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。
- 5 周囲を敬い、助け合いましょ**
チームは子どもを預けるところではなく、ともに子ども達を育てるところです。指導者や保護者会の方々と協力しましょう。

観客のための5つの心得

応援のマナーを振り回そう!



- 1 ミニバスを存分に楽しみましょう**
スポーツを楽しむためのものです。周囲の方々と一緒に会場の盛り上げましょう。
- 2 子どもたちのがんばりを応援しましょう**
子ども達が、あきらめそうになったり、くじけそうになったりした時こそ応援しましょう。プレイヤーは、たくさんの応援で輝きます。
- 3 全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を**
自チーム相手チームに関係なく、プレイヤーのがんばりには嬉しい拍手をおくきましょう。会場の拍手が、プレイヤーのエネルギーになります。
- 4 会場のマナーを守りましょう**
試合会場は、他の団体を含めたくさんの方が使います。持ち物やゴミの管理に気をつけましょう。応援のみなさんもミニバスの関係者の一人です。
- 5 家族やお友だちをたくさん励まして**
ミニバスがいっそう盛り上がるように、たくさんの人を誘ってください。一人一人の声かけが、大きなつながりを生みます。

● インテグ

楽しみながら競技力を向上させる

U12 **バスケットボールが**
楽しい!

U12カテゴリー
指導ガイドライン

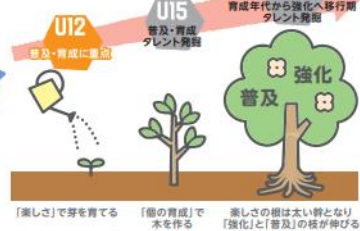


詳しくはこちらへ!
<http://u12.japanbasketball.or.jp/U12guideline>



育成マインドの伝達

U12世代では、子どもたちが「心からバスケットボールが楽しい」と実感させることが重要です。スポーツは勝つことから「楽しさ」「達成感」などを学び成長も見られますが、「子ども」の意思や思考が含まれない「勝ち方」を指導する勝利至上主義では、子どもたちに本当の意味でのバスケットボールの楽しさを伝えることができません。この年代では、子どもたちの将来を見据えた指導が求められます。そのため、コーチは「個の育成の重視」すなわち「育成マインド」を持ち指導に携わることが不可欠とされます。



育成世代で大切な考え方!

育成世代の目的

- ①子どもたちとそれに関わる全ての人がバスケットボールを通じて元気になる。
- ②子どもたちがバスケットボールを楽しみ、そして成長できる環境をつくる。
- ③バスケットボールを通じて、子どもたちの発達段階に応じた人格形成に寄与する。

育成世代の目標

- ①大人たちは、健全なバスケットボール環境の在り方について、継続的に話し合う機会を設け、安心安全な基盤厚力のないバスケットボール環境の実現を目指します。
- ②子どもに関わる全ての大人は育成マインドを大切にし、行動します。
- ③子どもたちのニーズ(競技志向・レクリエーション志向や発達段階など)に合致し、楽しめるプレー環境(リーグ戦方式、プレータイム確保、3x3の活用)を構築します。

育成世代の基本方針
(関わる全ての大人たちが行うこと)

- ①安心安全なバスケットボール環境を実現すること。
- ②バスケットボールを子どもたちがのびのびと取り組める環境をつくること。
- ③子どもたちが試行錯誤しながら、様々な楽しみを知ることができるようにサポートすること。

プレイヤー主体で考えてみよう
「楽しさ」を大切にしよう

「勝利」の捉え方を考えよう

バスケットボールを通じて、ライフスキルを学ぼう

プレイヤーのための5つの心得

チャレンジ精神を忘れずに、いつも全力を尽くそう

ルールや判定にしたがおう

試合や関係するすべての人に感謝しよう

よいマナーを心がけよう

学習活動も一生懸命やろう

調和的育熱(ハーモニアス・パッション)で子どもたちと接しよう

アスリート・センタード・コーチングとは、アスリートを中心に置いたコーチングであり、コーチは情熱を持って子どもと接することが求められます。ただし、コーチ自身の名声などを得るための執着的情熱(オブセッスブ・パッション)では、プレイヤーの存在を無視した一方的なコーチングにつながります。アスリート・センタード・コーチングに求められる情熱は、プレイヤーとコーチがお互いにしっかりとコミュニケーションを取り、尊重、信頼し合うことです。さらなる向上を目指して、共に努力する調和的情熱(ハーモニアス・パッション)で、子どもたちと接することが重要です。

GOOD! やってほしいこと

- ・はげます
- ・元気づける
- ・委ねる
- ・引きだす・導く
- ・判断させる
- ・主体性を育てる

BAD! やってほしくないこと

- ・怒る
- ・怒鳴りつける
- ・指示ばかりする
- ・威圧する
- ・判断させない
- ・支配する



● インテグリティ

もし困った事がありましたら

石川県バスケットボール協会

U12部会 指導者養成委員まで



U12指導者養成委員会

【本日の内容】

- コーチライセンスについて
- リフレッシュ研修
- インテグリティ講習会
- **キッズサポーター養成講習会**

●キッズサポーター養成講習会

2024（令和6）年

6月23日（日）

午後12：00～16：30

津幡町総合体育館にて開催！！



U12指導者養成委員会

● キッズサポーター養成講習会

キッズサポーターとは？

子どもたちが体を動かすことの楽しさを
味わうことができる世界を作る

そのための方法として以下の事業を展開

キッズサポート リーダー講習会

キッズサポーターを養成
する講師（キッズサポ
ーターリーダー）の養成

- 実施主体
JBA

キッズサポーター 講習会

子どもたちに体を動かす
楽しさを届けることがで
きるキッズサポーターの
養成

- 実施主体
PBA

キッズ対象活動

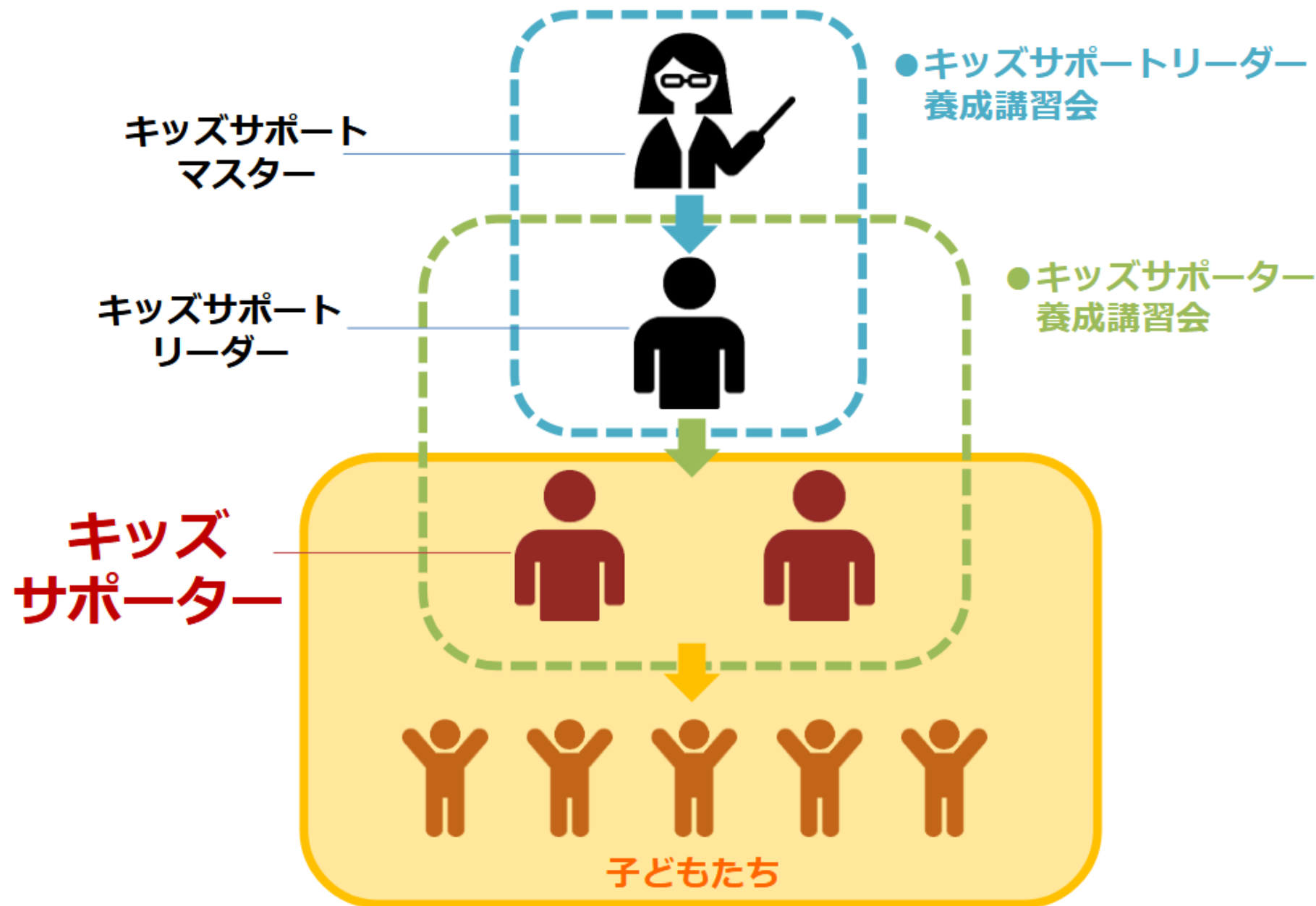
子どもたちが体を動かす
ことの楽しさを味わうこ
とのできる機会の創出

- 実施主体
キッズサポーター
JBA・PBA



スポーツの魅力（楽しさ）を感じ、
スポーツを長く続けることができる
ようになるためのきっかけを作る





キッズサポーターがキッズを対象とする様々な場面で活躍することにより、登録者の拡大につながる



	キッズサポーター	キッズサポートリーダー
役割	子どもたちに体を動かすことの楽しさを伝える	キッズサポーター講習会の講師を務める
求められる能力	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの発育・発達を理解し、それに基づいたプログラムをつくることができる。 子どもたちを夢中にさせる環境づくりについて理解し、それを実践することができる。 楽しみながらボール運動を経験させる方法を理解し、それを実践することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> キッズサポーター講習会の内容を理解し、講習会を展開することができる。 プレゼンテーションができる。 ファシリテーションができる。
認定要件	<ul style="list-style-type: none"> キッズサポーター養成講習会の全講習に参加していること 講習後に実施するアンケートに回答すること 	<ul style="list-style-type: none"> キッズサポートリーダー養成講習会の全講習に参加していること 講習受講後の確認テストに合格すること
講習会受講条件	受講年度の4月1日現在満16歳以上であること	<ul style="list-style-type: none"> 受講年度の4月1日現在満20歳以上であること C級以上のコーチライセンスを取得していること キッズの指導経験が5年以上あること（ミニバス、スポーツクラブ、専門学校 など） 理念に共感できること（子どもたちを楽しませること、運動することやバスケットボールの入り口を担うという責任） 都道府県協会の推薦があること キッズサポーター講習会の開催に協力できること 過去に懲罰歴がないこと
講習実施方法	集合講習半日程度、事後アンケート	事前課題、集合講習2日間、事後課題、確認テスト
講習会定員	40人程度	10～15人程度
講習会受講料	2,200円（税込）	13,200円（税込）
有効期間	受講年度含めて5年間	取得年度を含めて3年間
更新条件	不要（再取得時は再受講）	所定の更新講習を受けること
備考		幼児教育を学んだ経験がある者が望ましい。

講習会実施例

(計4.5時間)

12:30~12:55	受付	
13:00~13:10	オリエンテーション	
13:10~14:40	子どもたちの「楽しい!また来たい!」を生み出す環境作り	講義
14:40~14:50	休憩	
14:50~15:50	子どもたちを惹きつけるフアンドリル	実技あり講義
15:50~16:00	休憩	
16:00~17:00	フアンドリル実践・1on1やゲームへの展開	実技あり講義
17:00~17:30	質疑応答・諸連絡	



● キッズサポーター養成講習会

※4月中に TeamJBAや
HPを通じて 要項や申込みを
開始します。

● キッズサポーター養成講習会

石川県としても

キッズサポーターの拡大は

ジュニア期からバスケットに親しんでもらい

より多くのバスケットファミリーを作るため

にも キッズ期に接し方を理解している

コーチを増やしていきたい。



U12指導者養成委員会

● キッズサポーター養成講習会

石川県では

9月16日（月祝）

ミクロ交歓会にて

キッズサポーターの**活躍**する場を
設けています

③各地域での取り組み

◆石川県

- ・石川県U12バスケットボールミクロ交歓大会を開催
- ・大会のルールを工夫
- ・子どもたちの「緊張をほぐす工夫」として
キッズサポーターによるアイスブレイク（仲良しタイム）を導入した



アイスブレイクの様子



◆愛知県

- ・キッズサポーター養成講習会と同日同会場で「女性コーチ・レフリーカンファレンス」を開催 (<https://aichibasketball.jp/?p=1895>)



◆岐阜県

- ・第1回キッズプロジェクト (<http://gba-gifubasketball.com/kizproject.html>)
- ・天皇杯・皇后杯の都道府県予選後の会場で開催
- ・岐阜スүүプスの選手や地元の高校生も参加

